

# JAMSTEC Library Communication

## No.120

今回のセミナーのテーマは、北極海の海洋二酸化炭素と温暖化について。関連の図書を2冊紹介します。地球の温暖化解決の打開策はあるのでしょうか。

### 『南極と北極のふしぎ Q&A』(南極から地球環境を考える3)

こどもくらぶ編／丸善出版刊

南極と言えばペンギン、北極と言えばホッキョクグマ・・・ですがその足元の氷は地球温暖化の影響で減少しています。極域では氷床のほかにも海水の温度や成分、大気など、気候変動に関わる様々な観測が行われています。国立極地研究所が監修したシリーズ3巻目の本書では、観測からわかることについて詳しく解説しています。



### 『海の温暖化：変わりゆく海と人間活動の影響』

日本海洋学会編集／朝倉書店刊

海と地球環境の関わりを地球温暖化の問題から総合的に解説する本書。地球温暖化の仕組みとその課題、生態系や私たちの生活にも直結する水産業への影響の他、海洋の酸性化問題、近頃ニュースでも報道されるようになったマイクロプラスチックの問題についても取り上げられています。



### —特別展示 海への招待状 for girls—

公開セミナーとの共同開催イベントにあわせ、女性研究者が活躍する図書(『海のプロフェッショナル』ほか多数)の特別展示を実施しています。そしてまさに今、女性初の南極観測隊の副隊長および夏隊長として奮闘中の原田尚美上席技術研究員(JAMSTEC)を応援し、南極関連図書も展示中です。



### 『海のプロフェッショナル』①②

窪川かおる編／東海大学出版会刊

海で生き生きと働く女性達が紹介されている本です。特徴的なのが各々の1日/1年のスケジュールが公開されているところで、彼女たちが生活と仕事をいかに両立しているのか、同じ仕事を目指している方には参考になること間違いなしです。JAMSTECで活躍する研究者/技術者/パイロットも登場しますよ。

# 第227回公開セミナー 参考文献一覧

開催日時：平成31年2月16日 13:30～15:00

## 「海洋二酸化炭素吸収と地球温暖化 -北極海も主要な吸収域-」

講師：安中さやか（地球環境観測研究開発センター 全球海洋化学・物理研究グループ 研究員）

### ★講師おすすめの参考文献

#### <学術論文>

書名	著者名	掲載雑誌名・巻号・頁・出版年	備考
1 Arctic Ocean CO2 uptake: an improved multiyear estimate of the air-sea CO2 flux incorporating chlorophyll a concentrations	Yasunaka, S., et al.	Biogeosciences, 15(6), 1643-1661 (2018)	★講師執筆論文 ★インターネットで下記より無料で閲覧できます <a href="https://doi.org/10.5194/bg-15-1643-2018">https://doi.org/10.5194/bg-15-1643-2018</a>
2 Mapping of the air-sea CO2 flux in the Arctic Ocean and its adjacent seas: basin-wide distribution and seasonal to interannual variability	Yasunaka, S., et al.	Polar Science, 10(3), 323-334 (2016)	★講師執筆論文 ★インターネットで下記より無料で閲覧できます <a href="https://doi.org/10.1016/j.polar.2016.03.006">https://doi.org/10.1016/j.polar.2016.03.006</a>
3 北極の気象と海氷	山崎孝治, 藤吉康志編	気象研究ノート, 第222号 (2011)	

#### <雑誌記事>

書名	掲載雑誌名・巻号・頁・出版年	備考
北極の海水減少がもたらすもの	Blue Earth 30(6)[通巻158号], 1-13 (2018)	★講師取材協力 ★地球情報館1階受付で販売しています

#### <一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
海の温暖化：変わりゆく海と人間活動の影響	日本海洋学会編集	朝倉書店	★JAMSTEC研究者が多数執筆しています ★(裏面)Library Communication No.120で紹介しています

#### <児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
海	加古里子ぶん・え	福音館書店	

### ★テーマ関連参考資料リスト：今回は地球温暖化に関する図書を中心に図書館2Fに多数展示しています。

#### <一般書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 図説地球環境の事典	吉崎正憲, 野田彰編集代表; 秋元肇ほか編集	朝倉書店	★JAMSTEC研究者が多数執筆しています
2 地球温暖化：そのメカニズムと不確実性	日本気象学会地球環境問題委員会編	朝倉書店	
3 北極読本：歴史から自然科学、国際関係まで	南極0B会編集委員会編	成山堂書店	
4 地球46億年気候大変動：炭素循環で読み解く、地球気候の過去・現在・未来	横山祐典	講談社	★JAMSTEC研究者の著作です
5 極圏・雪氷圏と地球環境	遠藤邦彦, 山川修治, 藁谷哲也編著	二宮書店	
6 北極大変動：加速する氷解/資源ビジネスの野望	NHK「北極大変動」取材班	日本放送出版協会	
7 海の世界地図	Don Hinrichsen著; こどもくらぶ訳	丸善出版	★新着図書

#### <児童書>

書名	著者名	出版社名	備考
1 南極と北極のふしぎQ&A（南極から地球環境を考える 3）	こどもくらぶ編	丸善出版	★(裏面)Library Communication No.120で紹介しています
2 ポーラー	キャロル・カウフマンぶん; ダン・ケイネンさく; きたなおこやく	大日本絵画	★新着図書

上記の資料は2019年3月13日まで横浜研究所地球情報館2F図書館にて展示しております

(図書館の開館時間 平日10:00～17:00、公開セミナー開催の第3土曜日10:00～16:00)

【お問い合わせ】 海洋研究開発機構 研究推進部 研究推進第2課 横浜図書館 045-778-5476 library@jamstec.go.jp